

【部会名】女性部会

【タイトル】12月研修会

【日時】平成18年12月7日(木) PM5:00~PM7:30

【場所】アンフェリシオン

【演題】『 私の生き方 』

【講師】宗家花火鍵屋 15代目 天野 安喜子氏

【概要】

講師は、火薬類取扱保安責任者免状・火薬類製造保安責任者免状・柔道5段・国際柔道連盟インターナショナル審判員免状の資格をもち、花火師として全国一位の集客数139万人の江戸川区花火大会他数多く手がけられ、メデイアには、『徹子の部屋』『はなまるマーケット』等、出演している。又、柔道においても、選手後も、天野道場副館長・全日本柔道連盟大会事業委員会委員・東京都柔道連盟審判委員会委員他勤められ、広く活躍をされている。

鍵屋の歴史は、1659年江戸初期日本橋横山町で、手持ち花火で創設。1874年明治に10代目が、打ち上げの丸く開かれる技術を開発し13年後色をつける技術となる。1985年14代目が花火を遠隔操作、2000年15代目は音楽での演出と**その時代に即したものを提供している。**

天野氏の生き方で、両親からの4つ教育がある。挨拶の徹底。人前で涙を見せない。

家の玄関を出たら責任ある行動をとる。一匹狼になりなさい。ご自身、「社会人として責任ある立場になり理解ができた」と述べられた。又、柔道を通じて学んだ事は、「人への感謝の心。夢や目標を持ったなら努力して掴みとらなければいけない。チャンスは努力した者だけに廻ってくる。壁は、神様からのプレゼントである。」と述べられ、今後の目標は、**花火を通して社会貢献したいと締めくくられた。**この講演で、天野氏の華やかな経歴は、さまざまな試練を乗り越え得ての事と解り、爽やかな感動を頂いた。



講師の 天野 安喜子氏（宗家花火鍵屋 15 代目）



さまざまな試練を乗り越えての経歴に、爽やかな感動